

令和2年度研修一覧

講座名	会場	講師	資格等	定員	料金	内容・目的	カリキュラム
介護技術講座							
1 口腔リハビリテーションと口腔ケア ～いつまでも元気で生き生き暮らすために～	県総合福祉会館 5階 研修室	平内 雪子氏	歯科衛生士 介護支援専門員	30名	5,000	お口の健康は、健康長寿を延ばすのにかかせません。生きる意欲、コミュニケーション意欲を高め、いつまでも元気にいきいき暮らすために口腔ケアの大切さを学び、高齢者や障害者の口の中のトラブルについてまた、現場で役立つケアの方法を身につけましょう。	1.ご自身の健康を維持するための口腔ケア ①健康寿命とは ②口腔機能について ③歯周病について ④効果的なみがき方 ⑤口の筋力維持について ⑥唾液腺マッサージ ⑦唾液のパワー 2. 高齢者に対する口腔ケア ①事例 ②歯みがき、食事で状態が改善する方法 ③食べられる食事を支援する食形態について 4. 実技、体験 姿勢や口腔ケア方法、口のパワーの不思議 5. まとめ 笑顔について
2 摂食嚥下の基礎知識と対応	県総合福祉会館 5階 研修室	吉田 真由美氏	言語聴覚士・看護師	30名	5,000	病気や高齢になっても、食べる楽しみはいつまでも持ち続けたいものです。介護者にしっかりと知識があれば、その楽しみを支える事が出来ます。食べる、飲み込む事の知識についてはもちろん、一人の人として関わる支えるという事についても学びます	・全人的関わりについて （介護する側、される側） ・摂食嚥下の基礎知識 ・摂食嚥下に対するアプローチ ・嚥下障害予防 等
医療知識講座							
3 介護職の医療的ケア	県総合福祉会館 5階 研修室	脇 健仁氏	(株)ゆりかご 代表取締役 看護師 介護福祉士 介護支援専門員 精神保健福祉士	40名	5,000	日常生活の中で、介護職の行って良い医療行為は法で決められていますが明確な部分とグレーな部分があると思います。医療行為と医療的ケアについて改めて学び直し、適切にケアが出来る事を目的としています。	・医療行為と医療的ケアについて ・特定行為について ・医療的ケアの知識 ・測定編 ・保清編 ・排泄編 ・薬剤編 ・危機管理について ・医療ニーズの高い利用者について（概要と注意する視点） ・在宅酸素 ・人工呼吸器 ・ペースメーカー ・中心静脈カテーテル ・インスリン注射 ・膀胱留置カテーテル等
4 運動器の仕組みと自立支援につながる介助	県総合福祉会館 3階 多目的ホール	所 圭吾氏	Rise totalsaport 代表 理学療法士 シナプソロジーアドバンス 教育トレーナー等	25名	5,000	過介助していませんか？利用者の『できる事』奪っていませんか？介護者の一つ一つのケアの工夫で、『できる事』を『している事』に変えることができます。運動器の疾患や身体の仕組みを理解し、自立支援的介助を目指します。	・人間の身体の仕組みについて ・骨格 ・筋肉 ・可動域 ・運動機能障害 ・疾病や麻痺などについて ・疾病や障害別ケアにおけるタブー ・普段のケアでの注意点 ・動作別アセスメントのポイント ・出来るを増やすためのケアについて
5 こころの病の理解とケア（認知症を除く）	県総合福祉会館 5階 研修室	根本 清貴氏	国立大学法人筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学 准教授	40名	3,500	精神障害について正しく理解していますか？精神障害の概念や症状など、介護職が理解しておくべき事について学びます。また、生活のしづらさ、接し方について誤解しがちな症状、言動について学び、当事者に寄り添うケアを学びます。	・こころの病気(精神疾患)の種類 ・統合失調症 ・うつ病パニック障害 ・適応障害 ・発達障害など ・それぞれの疾患、症状に合わせたケアのポイント 等
6 薬の知識と服薬管理	県総合福祉会館 5階 研修室	飯村 貴宏氏	あけぼの薬局 薬剤師	40名	3,500	介護を必要とする高齢者の多くは、何種類もの薬を飲んでます。服薬状況により、症状に変化が現れたり、飲み合わせや飲み方についても当たり前だと思っていたことが、実は間違っていることも…。正しい知識を学び、正しく服薬する事で、薬の効果が変わります。	・高齢者が多く服用している薬についての作用・副作用 ・飲み方、飲む時間について ・絶対にしてはいけない事 ・薬の形態、構造について ・他職種連携、訪問服薬指導について 等

7	褥瘡のメカニズムと褥瘡予防	県総合福祉会館 5階 研修室及び 2階 展示ホール	小野田 里織氏	皮膚・排泄認定看護師	30 名	5,000	褥瘡は予防できます。できてしまった褥瘡も悪化を防ぐ事は出来ません。しかし、正しい知識がなければ逆に悪化させてしまうという悲しい事態にもなりかねません。正しい知識・正しいケアを学び、『褥瘡を作らない』『褥瘡を悪化させない』ケアにつなげましょう。	・褥瘡とは ・なりやすい人とできやすい人 ・褥瘡の原因と症状 ・褥瘡のある方へのケアの注意点 ・医療職との連携に必要な観察のポイントと適切な伝え方 ・予防のための日頃のケア ・日々の皮膚の観察 ・栄養管理 ・清潔保持とスキンケア ・適切な体位変換 ・摩擦を最小限に ・ベットマット、クッションの選び方	
8・9	急変のサインと急変時対応 ※2回開催	県央/県南	大久保 雅美氏	集中ケア認定看護師	40 名	5,000	利用者の方が急変する前には必ずなんらかの前兆があります。この講座では、介護職が前兆、予兆のサインに気づくための日頃からの観察のポイントを学びます。明日からすぐに実践できる方法を身につけましょう。	・急変とは何か？ ・急変する前兆・予兆のサイン ・急変後の対応 ・医療者への適切な伝達方法 ・症状別に観察するポイント	
10	高次脳機能障害の知識とケア	総合福祉会館 5階 研修室	吉田 真由美氏	言語聴覚士・看護師	40 名	5,000	高次脳機能障害は、脳の病気や交通事故等による頭部外傷により脳の一部を損傷して生じる障害です。記憶力の低下、注意力の低下など日常生活の中で様々な不都合や暮らしにくさに直面していますが、外見からわかりにくいので、周囲の人がこの病気について理解する事が必要です。症状に合わせたケアやご本人、ご家族への支援について学びます。	・高次脳機能障害とは？ ・原因と症状 ・症状の理解と注意点 ・支援の実際と対応の工夫 ・生活支援の実践事例 ・ご家族への支援	
11	介護現場での看取りのプロセス	総合福祉会館 4階中研修室	角田 直枝氏	茨城県立中央病院 看護局長 がん認定看護師 介護支援専門員	40 名	5,000	介護現場で避けることが出来ない『看取り』。人として尊重し、最大限の敬意を払ってその人らしい最期を迎えられるようにサポートするために大切な事とは？その過程において介護職として知っておくべきこととは？心構えは？ターミナルケアについて共に考え、学びましょう。	・ターミナルケアの現状 ・人生の最後に携わるにあたり知っておく事 ・ターミナルケアを実践するには ・緩和ケアについて ・他の利用者、スタッフのかかわり方 ・エンゼルケアについて 等	
感染症講座									
12・13	基礎から学ぶ感染予防と対策 ※2回開催	県総合福祉会館 5階 研修室	西川 さおり氏	感染管理認定看護師	40 名	3,500	今年は、新型コロナウイルスの大流行により、みなさん心身ともに大変な思いをされたと思います。このウイルスについてはまだ解明されていない事もたくさんあるので、わかる範囲での情報になります。しかし、感染症は1年中あります。そして種類も数えきれないほどあります。でも、感染症に対する基本的な考え方は同じです。まずはしっかり感染に対する正しい知識と対応について身につけましょう。この講座では、感染対策の基本である標準予防策を中心に学びます。	・感染症とは？ ・感染症・感染対策の最新情報 ・感染対策の考え方 ・感染対策で大切な事 ・高齢者介護施設における感染対策について ・感染症はどうやって起こる？ ・感染予防の対応と対策 ・標準予防策 ・吐物処理の方法について ・蔓延予防のための対策 ・感染症への備え 等	
認知症講座									
14	認知症の基礎知識 ～疾患別の症状とケアのポイント	県総合福祉会館 5階研修室	高橋 克佳氏	NPO法人認知症ケア研究所 統括管理者	40 名	3,500	認知症といっても疾患により症状は異なります。まずはその特徴や症状を正しく理解する事が大切です。この講座では、疾患別の基礎知識とその症状に合わせたケアのポイントについてわかりやすくお伝えします。	・認知症の種類と症状、特徴 ・疾患別ケア ・家族への支援 等	
15	認知症の人の思いに寄り添うケア	県総合福祉会館 3階 多目的ホール	黒木 勝紀氏	社会福祉士・介護福祉士 きらめき認知症トレーナー シナプソロジーアドバンス教育トレーナー	40 名	5,000	介護者が困ってしまう認知症の方の行動には認知症の方の気持ちがあります。この講座では寄り添うケアが出来るように認知症の基礎知識を再確認し、介護者が困ってしまう認知症の方の行動の訳や気持ちを一緒に探っていきます。	・認知症の基礎知識を再確認 ・BPSDについて ・認知症の方の気持ちを考える ・症状緩和のためのケア ・専門職としての私たちが出来る事	

16	認知症ケアのリスクマネジメント	県総合福祉会館 3階 多目的ホール	黒木 勝紀氏	社会福祉士・介護福祉士 きらめき認知症トレーナー シナプソロジーアドバンス教育トレーナー	40 名	5,000	認知症の方は、分からなくなってしまった事、間違えてしまう事が多くなるので、毎日の生活にリスクがたくさんあります。安全に穏やかな生活を過ごすためには、認知症の方についてのリスクとは何か、どうすれば回避できるか考え知ることが大切です。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症について理解する。 ・認知症ケアの現場に多い事故やトラブルについて ・リスクを減らすための認知症のアセスメント ・BPSDを緩和するためには ・家族や地域との連携について ・災害時のケア
17	認知症の方とのコミュニケーション	県総合福祉会館 4階 中研修室	高橋 克佳氏	NPO法人認知症ケア研究所 統括管理者	40 名	5,000	認知症の方のメッセージに気づいていますか?その人が発した言葉や行動にはケアのヒントがたくさん隠れています。介護者は誰も一生懸命ケアをしていますが、介護者ががんばる方向を間違えてしまうと認知症の方が発しているメッセージも読み取れずケアが難しくなってしまいます。認知症の方も介護者もお互いに笑顔で過ごせるコミュニケーションを一緒に学びましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護現場での観察のポイント ・認知症の方とのコミュニケーション術 ・事例を通してケアのヒントを探る ・リアリティーオリエンテーション

人材育成・コミュニケーション研修

18	主任ケアマネジャーのためのスーパービジョン研修	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室	能本 守康氏	(株)ケアファクトリー代表取締役 主任 介護支援専門員 相談支援専門員 介護福祉士	40 名	5,000	《主任ケアマネジャー法定外研修対象》 本研修は主任ケアマネジャーの更新に必要な法定外の各種研修の対象になります!!主任ケアマネジャーに求められるスーパーバイザーとしての役割。その責務をどのように果たしていけばよいのか?ワークを通してスーパービジョンの技法を実践的に学びます。	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはおさらい「そもそもスーパービジョンとは？」 ・スーパービジョンの意義・目的 ・スーパービジョンの基盤構成要素 ・スーパーバイザーとスーパーバイジーとの関係 ・スーパーバイザーに必要な知識と技術 ・スーパービジョンを実践する上での留意点 ・スーパービジョン実践的の二学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク ・グループワーク ・これでできる!スーパービジョン ・まとめ
19	リーダー次第で職場が激変!! スタッフのモチベーションを上げる育て方	県総合福祉会館 3階 多目的ホール	黒木 勝紀氏	社会福祉士・介護福祉士・きらめき認知症トレーナー・シナプソロジーアドバンス教育トレーナー	40 名	5,000	スタッフのモチベーションが上がれば、ケアの質も上がり、職場内環境も良くなります。また、離職ストップにもつながります。スタッフを生かすも殺すもリーダーの腕次第です!!リーダーとして人材育成に必要な、すぐに使えるスキルをお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内で部下を指導、教育するには ・職員の能力を発揮させるには ・職員のやる気スイッチを見つけるためには ・働きやすい職場環境にするには ・部下が相談しやすいリーダーになるためには ・部下の心を離さない指導、コミュニケーション ・対話型マネジメントで人材育成しよう ・指示待ちスタッフが自ら考え行動出来るようになるには 等
20	人間関係に欠かせない!! 関係作りのためのコミュニケーション	県総合福祉会館 3階 多目的ホール	黒木 勝紀氏	社会福祉士・介護福祉士・きらめき認知症トレーナー・シナプソロジーアドバンス教育トレーナー	40 名	5,000	介護の仕事はコミュニケーションなしでは出来ません。利用者の方とより良い関係を築きたい。ご家族ともしっかり良い関係を築きたい。同僚に自分の考えを上手く伝えたい…などなど、コミュニケーションについての悩みはつきません。この講座では、ケアがスムーズに進むように、職場内の雰囲気の良いようなコミュニケーションの取り方についてのヒントをお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> ・求められるコミュニケーション力 ・クレームの出ない人間関係作り ・「聴く」スキル=「傾聴力のポイント ・「訊く」スキル=「質問力」のポイント ・接遇 ・利用者、家族とのコミュニケーションの取り方 ・利用者の気持ちを引き出すには
21	アンガーマネジメント入門	県総合福祉会館 5階 研修室	市塚 操氏	(一社)アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター コモドヴィータ下館 施設長	40 名	5,000	介護の現場はストレスも多く、怒りの感情に遭遇することも少なくありません。怒りやイライラはなぜ起こるのか?仕事をしていく上で悩みの尽きない人間関係。同僚・部下・上司に対して起こる怒りとイライラの感情を分析し、上手な怒り方、叱り方を学びましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・叱る事のプラス面、マイナス面 ・アンガーマネジメントとは ・怒り・イライラの正体を知る ・悪い叱り方、上手な叱り方 ・普段からできるトレーニング ・怒りをコントロールするには 等
22	話術～納得の会話術～	県総合福祉会館 5階 研修室	能本 守康氏	(株)ケアファクトリー代表取締役 主任介護支援専門員 相談支援専門員 介護福祉士	40 名	5,000	タイトルを見ると『なんか騙されそう』なイメージがありますが、そんなことはありません!介護職にとっての『話術』とは利用者のやる気だったり、自己決定だったりを引き出すもので、まさに『心を動かす話術』が求められます。。この講座の講師能本先生の話聞いた事がある方は少なからずとも、心を動かされた事があると思います。そんな能本先生から話術についてご伝授いただきます。また、心が動かされることでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは「会話」について考えてみよう。 ・上手な会話は「自己覚知」から。自分の事を知ろう。 ・良い会話、不適切な会話の例 ・相手に伝えわる話術 ・話し方や聞き方の癖を知る ・知っておきたいコミュニケーション技法 ・まとめ

23	介護現場のリスクマネジメント	県総合福祉会館 4階 中研修室	能本 守康氏	(株)ケアファクトリー代表取締役 主任介護支援専門員 相談支援専門員 介護福祉士	40 名	5,000	介護の現場は常にリスクと、となり合わせです。どんなに注意していてもリスクを減らすことはなかなか難しいものです。ちょっとした誤解などが引き金となり、トラブルに発展することも…。日頃から介護事故予防のための対策や管理体制を整えましょう。	・介護サービスにおける事故発生の現状 ・事故予防への取り組み ・リスクマネジメントとは？ ・リスクマネジメントの実際 ・サービスの質の向上に向けての取り組み ・ミニ演習
24	災害時のリスクマネジメント					5,000	災害は、突然やってくる!!あなたの事業所は大丈夫?もし今、〇〇が起こったらどうすれば良いのか?〇〇に対して対策しているか?その備えは十分か?被害を最小限に、また最速に復旧できるようにする備えはあるか?様々な災害を想定し、リスクや対策について、学び考えましょう。	・災害とは? ・こんな時どうする?災害で起こりうるリスクについて ・施設編 居宅編 ・事例で学ぶ災害対応 ・災害時のリスクを減らすためには? ・まとめ
管理者研修								
25	職場の業績と職員の意欲は、 管理者のマネジメントで決まる!	県総合福祉会館 5階 研修室	松本 幸雄氏	(株)マネジメントセンター	40 名	5,000	一職員だった時は、自分の業務と利用者の事を考えれば良かったけれど、管理者になって今まであまり考えてこなかった収支の事、スタッフ事、業務の事等々考えることがいっぱいです。事業所全体がうまく回るかは管理者であるあなた次第!!うまく回すためにはどうすれば良いか、どんな考えをもってどんな展開をすれば良いかなど、管理者に必要なスキルを学び、あなたと一緒に働きたいと思われる管理者を目指しましょう。	・管理者とは何する人? 管理者の役割とは? ・管理者に必要なスキル ・収支マネジメント力 ・人材マネジメント力 ・業務マネジメント力 ・リスクマネジメント力 ・自己管理能力を高めよう
資格取得講座								
26	福祉用具専門相談員指定講習会	県総合福祉会館 5階研修室及び 2階展示ホール			35 名	47,000	福祉用具の選定援助、適合状況の確認、その後のモニタリングから効果等の評価までを支援する専門相談員を養成する講習です。	《受講条件》全日程受講できる方 ※申込み詳細については、振興会HPをご覧ください。 ※専用のお申込み用紙でお申込み下さい。
27	リフトリーダーフォローアップ研修 リフトインストラクター認定試験	県総合福祉会館 3階多目的ホール			30 名	5,000	※申込み、詳細については、振興会HPをご覧ください。 受講対象者:リフトリーダー養成研修 受講済みの方	リフト実技の復習を行った後、JASPA介護リフト普及協会による「リフトインストラクター認定試験」を行います。 *筆記試験と実技試験両方の合格者に認定証を交付します。
県委託・訪問介護適正実施研修事業								
28・29	県委託・訪問介護適正実施研修事業 サービス提供責任者研修 ※2回開催	県央/県南	宇田川真由美氏 能本 守康氏 脇 健仁氏		60 名	無料	訪問介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス提供責任者に必要な知識の習得及び技術の向上を図るための研修です。 注:資格取得のための研修ではありません。	・サービス提供責任者の役割と介護保険制度の理解 ・訪問介護計画作成と展開 ・訪問介護サービスの内容に関する管理及び指導業務 ・カンファレンスと事例検討の方法